

DROBE

エンジニア向け会社説明資料



01

株式会社DROBEについて

会社概要

株式会社DROBE

代表取締役CEO

山敷 守

資本金

（資本準備金含む）

25.6億円

従業員数

32名

（パート・アルバイト含む）

2019.04	**会社設立**
2019.06	**クローズドβ開始** 従業員家族・知人約200名にサービス提供
2019.09	**オープンβ開始** 一般の方向けにオンラインでの集客を開始
2020.03	**正式リリース** AIを活用したサービス提供開始
2020.10	**ストア機能リリース** AIを用いて推薦された商品を直接購入できる機能
2021.05	**シリーズAにて5億円の資金を調達** フェムトパートナーズ株式会社を引受先とする第三者割当増資
2022.04	**AIを活用した服作りを開始** 独自AI（シュミレーター）× 10万人以上のユーザー情報で3か月後の需要を予測
2022.11	**シリーズBにて10.6億円の資金を調達** 日本郵政キャピタルとフェムトパートナーズ株式会社をリードインベスターとする第三者割当増資



DROBE

すべての人がポジティブに意思決定し、自分を楽しめる世界

すべての人が自分らしさを楽しめて、ひとりひとりの「らしさ」が溢れた世界。

増え続ける情報に翻弄されることなく、日々の意思決定をもっと自分らしく、自由にできたら、
私たちが、私たち自身をもっと主体的に楽しめる世界が広がります。

それがDROBEのめざす未来です。

ヒトとモノの出会いをデザインする

今の自分にぴったりなモノなら、不安や迷いなく、気持ちよくそれを手に取ることができる。

ひとりひとりの年齢や性格、好みはもちろん、変わり続けるライフスタイルにも寄り添って、
日々の生活に少しの発見をもたらしてくれるようなモノとの出会い。

DROBEは、ヒトとモノの出会いをデザインします。



02

パーソナルスタイリングサービス DROBE

サービスタグライン

スタイリストがつく
ネットショッピング



DROBEのサービス

1 70問のアンケートに答える

2 自宅にスタイリストが選んだ商品が届く

3 気に入ったもののみ購入、それ以外を返品

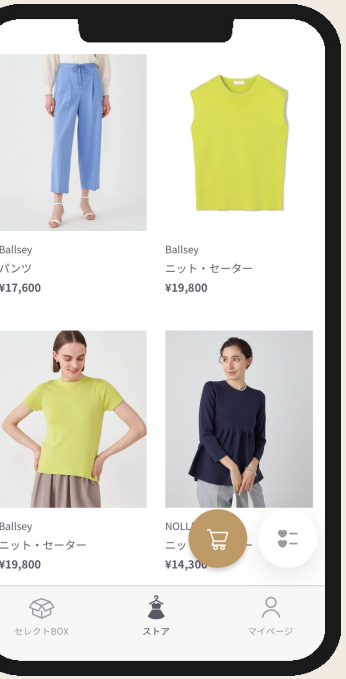


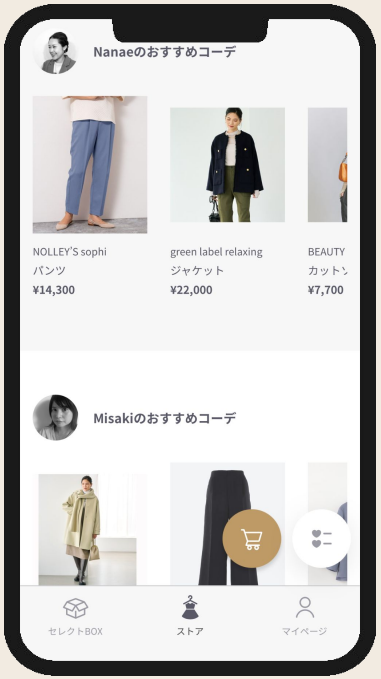
商品（イメージ）



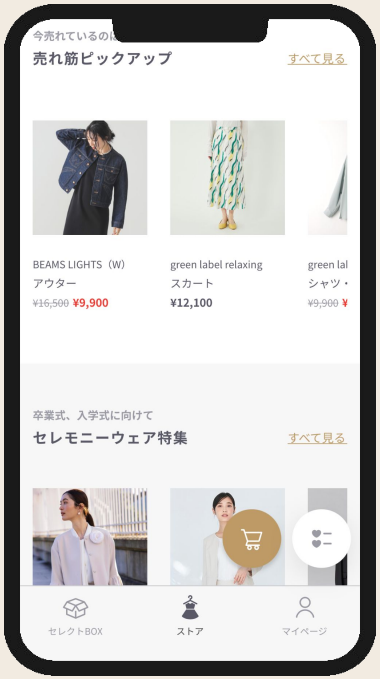
スタイリングカルテ（イメージ）

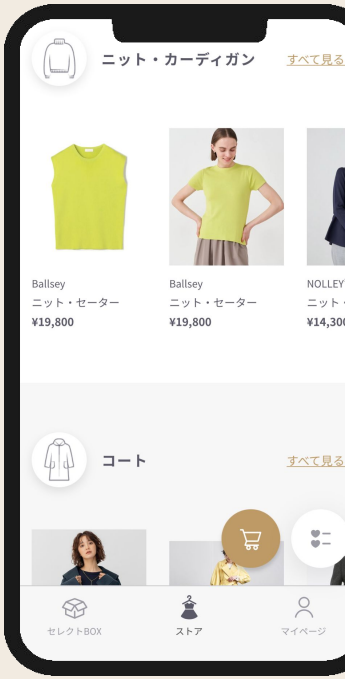
AI によりパーソナライズされた EC



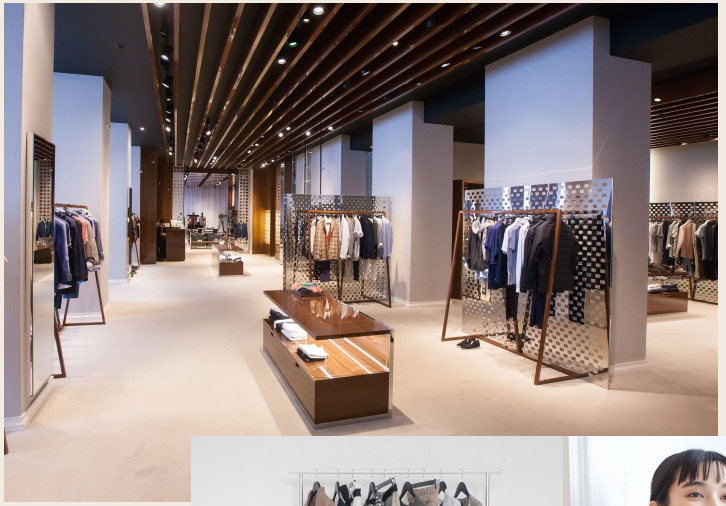




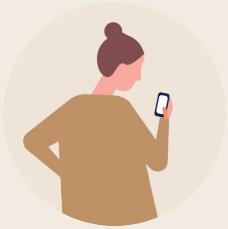




パーソナルコマース × リアル店舗







プロフィールによるユーザーの理解

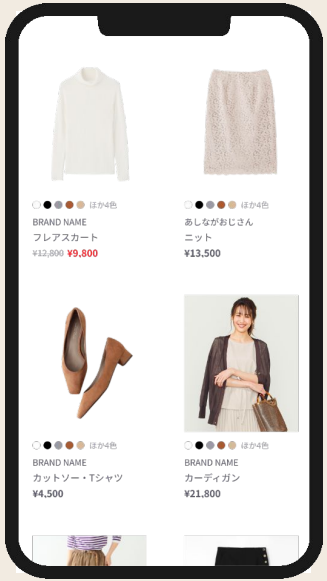


パーソナライズされた店舗体験
事前に取り置きされた商品
プロフィールを踏まえた個別アドバイス
店舗にある商品のアップセル



その場限りではない LTV 型の接客

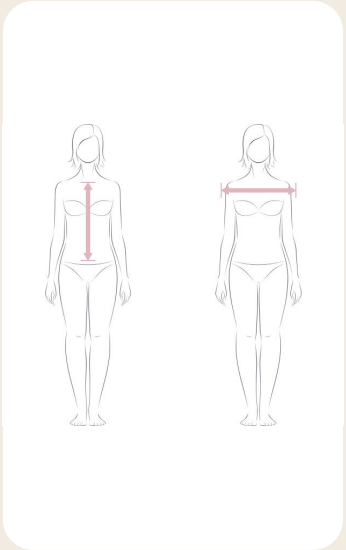
DROBE の AI



パーソナライズド
レコメンデーション



コーディネート提案



サイズマッチ



タグ付け

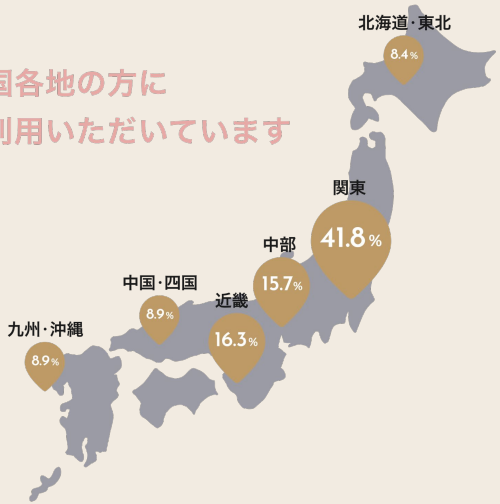
And More…

会員数

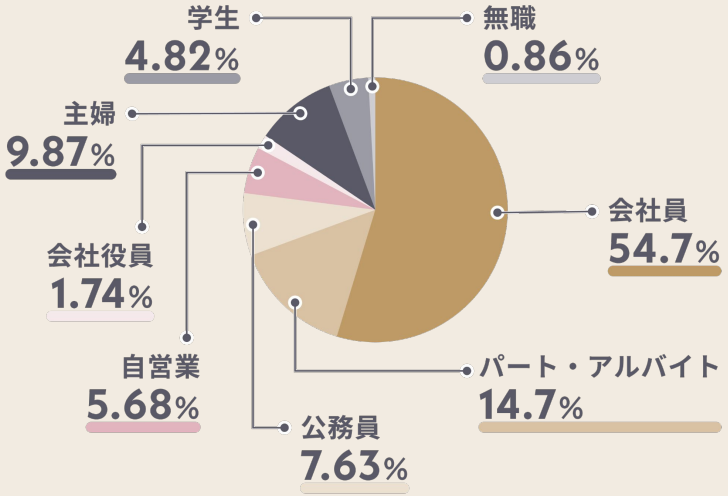
15万名超

エリア

全国各地の方に
ご利用いただいています



職業



ナショナルブランド中心に幅広い品ぞろえ

any FAM　any SiS　BEAMS LIGHTS　BEAUTY&YOUTH UNITED ARROWS　B:MING BEAMS　DOUBLE NAME　Feroux

fleur by mint breeze　frames RAY CASSIN　ICB　INÉD　Maglie par ef de　I.T'S.international　Maison de Beige

MB mint breeze　MJUKA.　NANO universe　NOLLEY'S　Odette e Odile　Ray Cassin　STRAWBERRY-FIELDS

Té chichi　TOMORROWLAND　UNITED ARROWS　UNITED ARROWS green label relaxing　23区　31 Sons de mode

7-IDconcept.　組曲　自由区

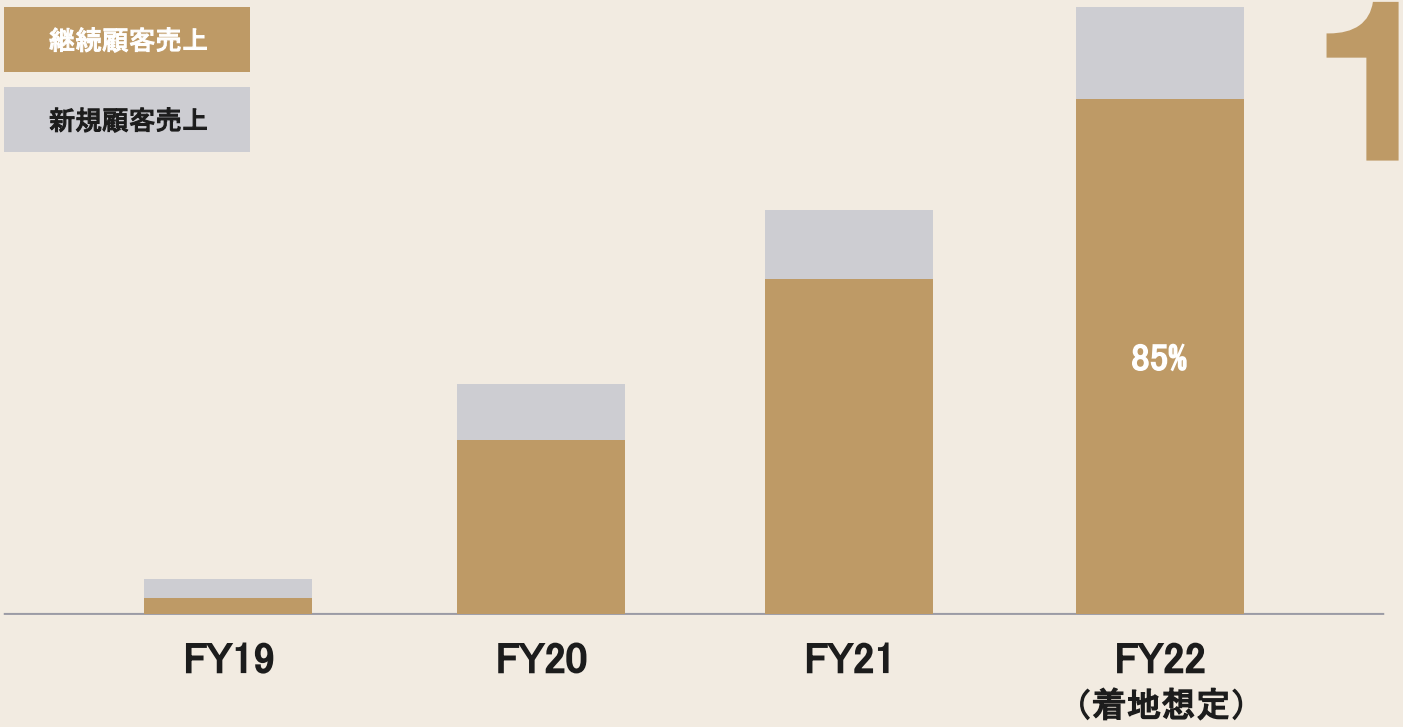
ブランド数

200以上

商品数

40万以上

売上推移





03

技術について

Webの技術スタック

languages


PHP


TypeScript


Go


Python

Framework / Libraries


Laravel


GraphQL


React


Apollo


styled components


Next.js

Data Storage


Aurora


Elastic Cache


S3

Tools


ElasticSearch


Sentry


Mailgun


Redash


DataDog

Infrastructures




Fargate


ECS


EKS


EC2


Step Functions


SNS


BigQuery


Istio


Argo




Cloud Watch


Transfer


Cloud Front


Firehose

and more...

DevOps


GitHub


GitHub Actions


Terraform


Code Deploy


Code Build


Code Commit


System Manager

Cloud Formation

ECR

機械学習の技術スタック

Language and Library







ML Frameworks







DWH Visualization







Infrastructure











Workflow Engine



Annotation



アイテムの提案

ブランドやカテゴリーが偏らないように多様性や集合としての良さを考慮
サイズレコメンドはアイテムに関係するほぼ全ての画面で動作

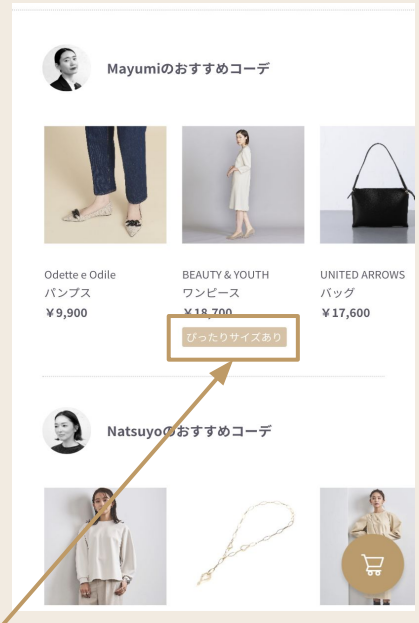
事前提案



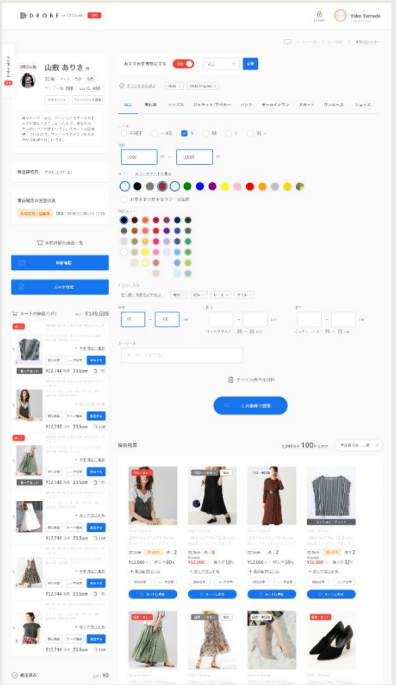
テーマ x パーソナライズ



コーディネート提案

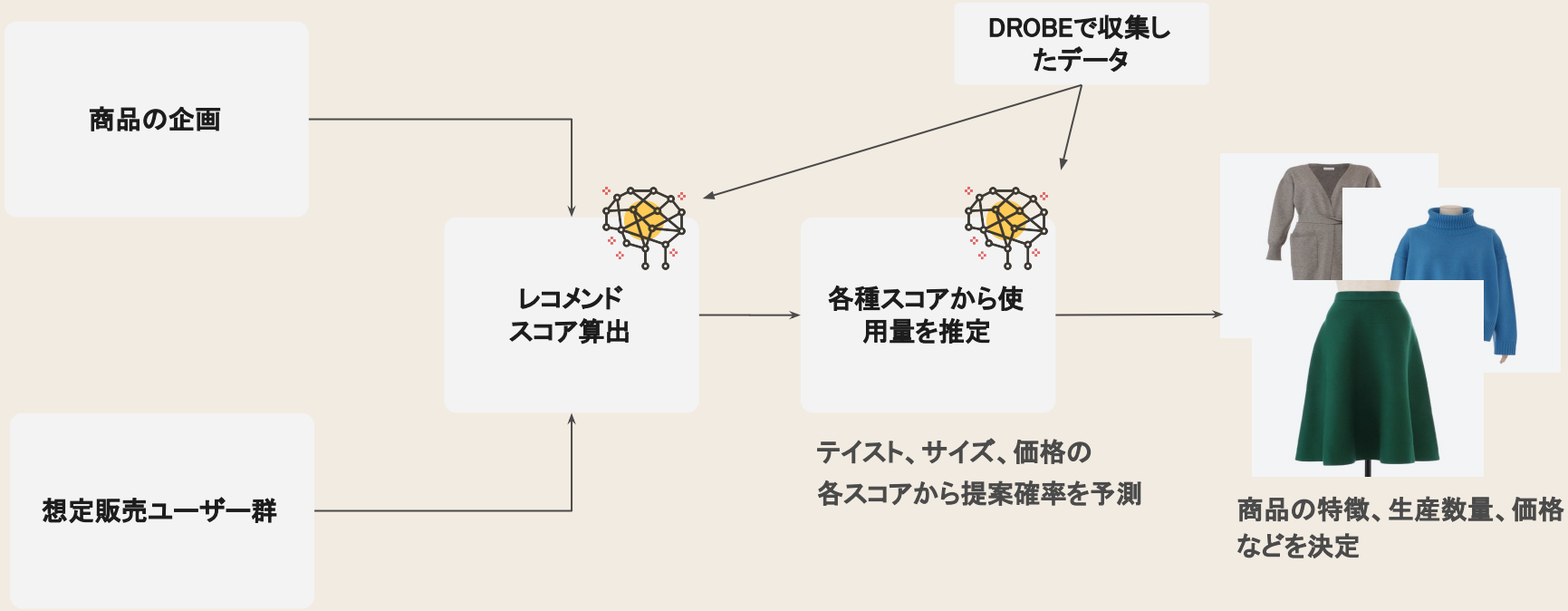


スタイリング画面



サイズレコメンドの結果

需要の予測



商品の販売対象となるユーザー群

DROBE のユーザーがある程度人口動態を表現している前提で特に恣意的なピックアップはしない場合が多い

画像処理

洋服の写真は単品ではなくモデルが着用していたりコーディネート写真である事が多い
そのため、まずは対象となる商品を画像から抽出する処理を行う



セグメンテーション
モデル

対象となる部分(この例ではスカート) を抜き出す



柄推定
モデル

抽出された部分から柄の推定を行う

```
{
  “チェック”: 0.85,
  “ストライプ”: 0.11,
  …
}
```

色推定

抽出された部分から色を推定する

```
{
  “R”: 255,
  “g”: 255,
  “B”: 255,
}
```

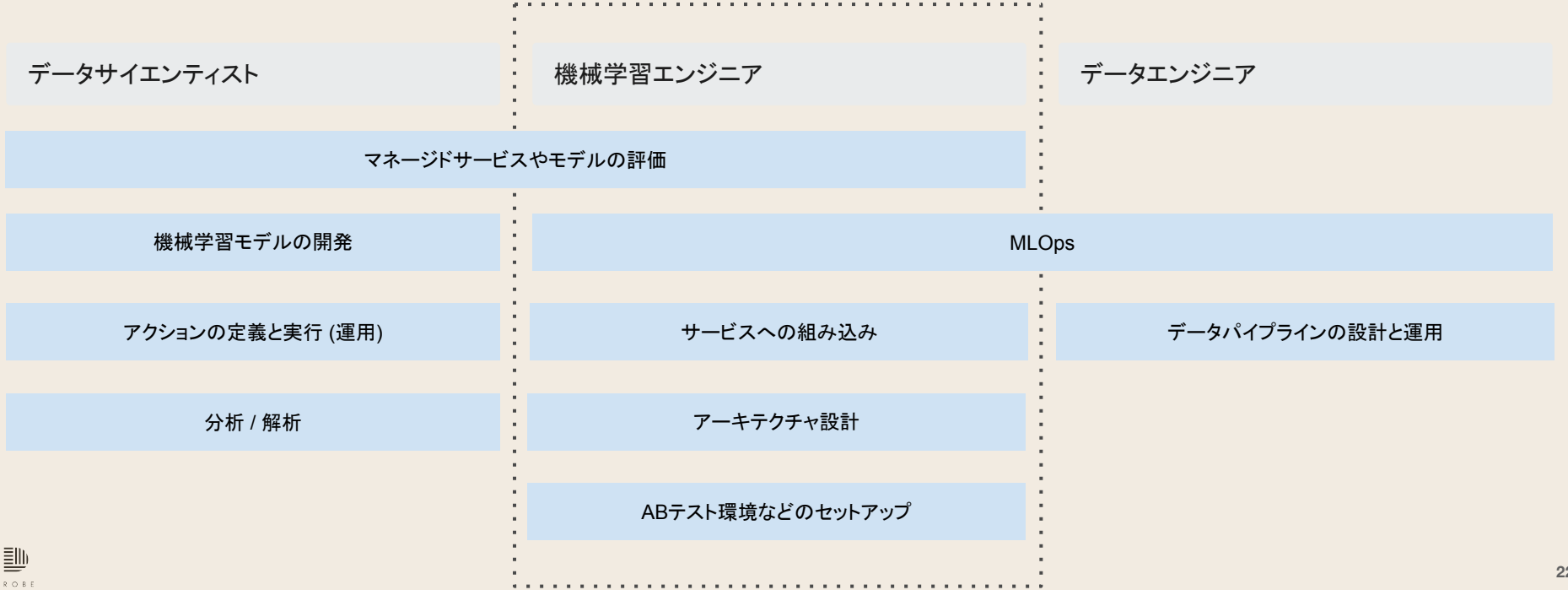
LLM

OpenAIのChatGPTとDROBEのデータを組み合わせてコーディネートを検索するサービス
価値検証のためにスピード重視でのリリース



機械学習の求める職種

機械学習エンジニアを積極的に募集中
モデルの知識を持ちつつ、機械学習機能をサービスに組み込み運用していくエンジニア

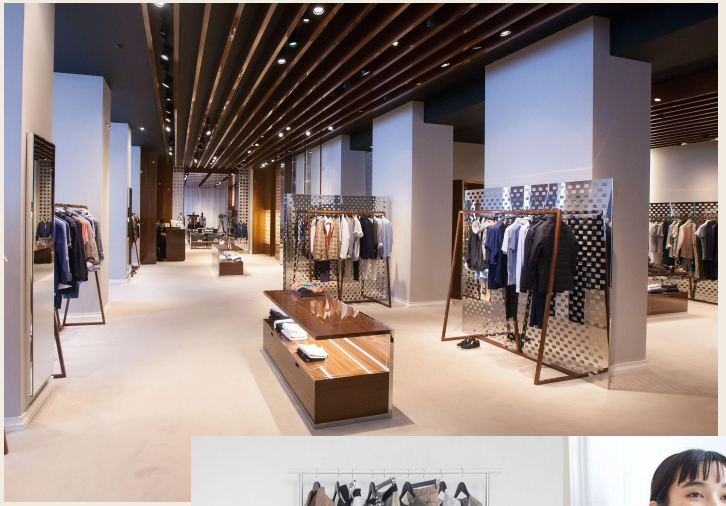




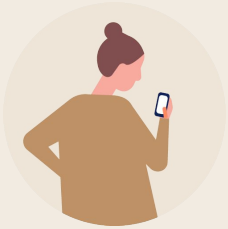
03

今後の展望

パーソナルコマース × リアル店舗







プロフィールによるユーザーの理解



パーソナライズされた店舗体験
事前に取り置きされた商品
プロフィールを踏まえた個別アドバイス
店舗にある商品のアップセル



その場限りではない LTV 型の接客

ポテンシャル

国内ファッション市場：8兆円　EC化率：<30%*1

オフライン市場の規模



>=5.6兆円

*1 経済産業省が2022年8月に公表した最新の EC市場統計
https://www.meti.go.jp/press/2022/08/20220812005/20220812005.html

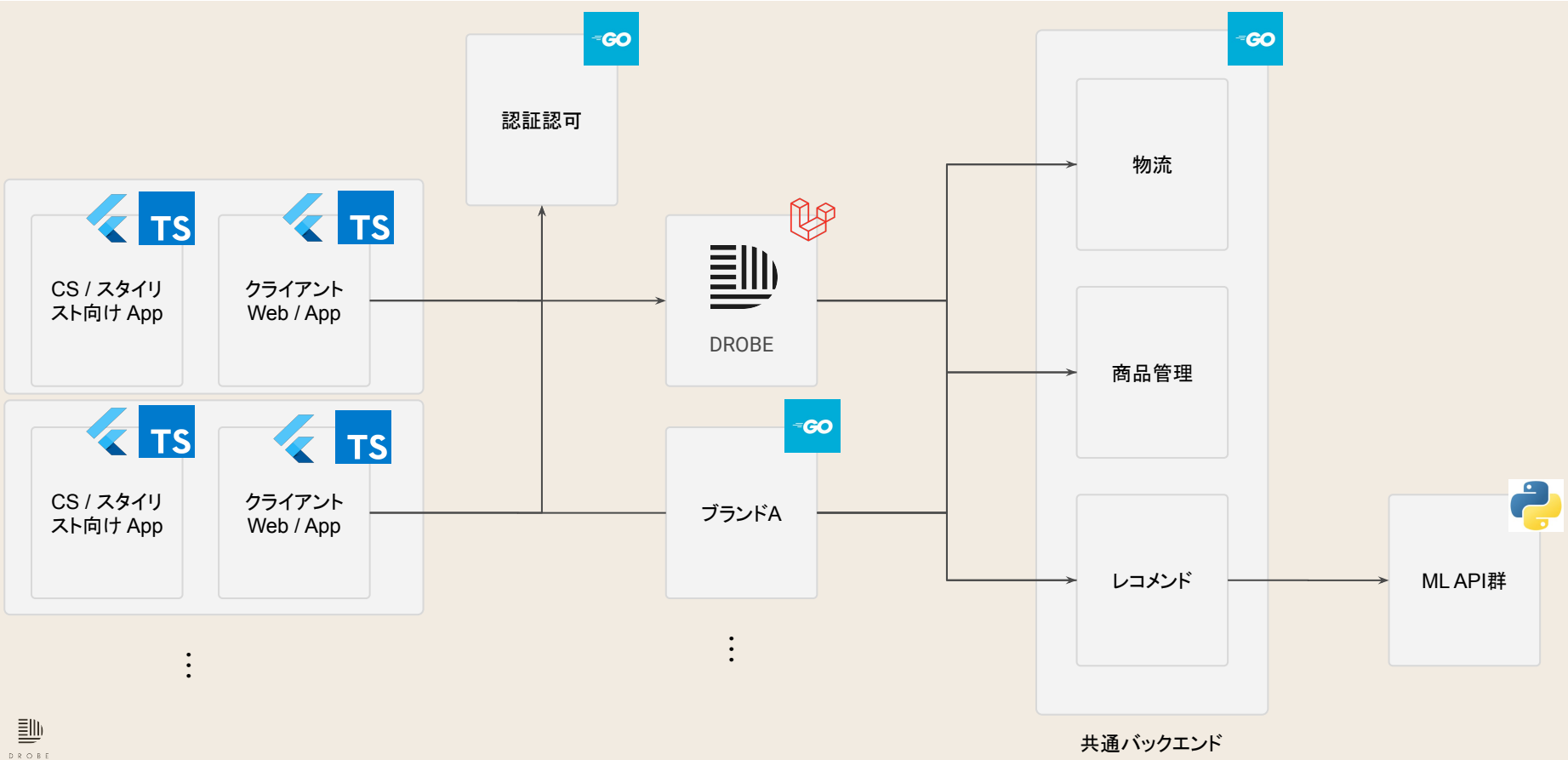
開発のこれから

toC, toB, 基盤の 3 つの開発を行っていく

喫緊では toC の開発がメインとなり、toB の立ち上げと歩調を合わせながら基盤の開発を進めていく想定

toC	toB	基盤
既存の DROBE 事業 1–> 10 フェーズ UX としてはある程度完成しつつあり、これからは利益率を上げつつ GMV を上げる	新規の事業 0 –> 1 フェーズ ブランドと組んでオフラインのサービスを展開していく 直近ではビジネスが主導していく場面で、まずは PSF (Product Solution Fit) を目指す	スケールアウトのための技術的な戦略 事業のスケールや開発効率などを高めるためにアーキテクチャを見直し、サービスを疎結合にしていく想定 B2C, B2B 事業を進捗させつつ、スケールアウト可能なように進めていく必要がある

システムの将来像

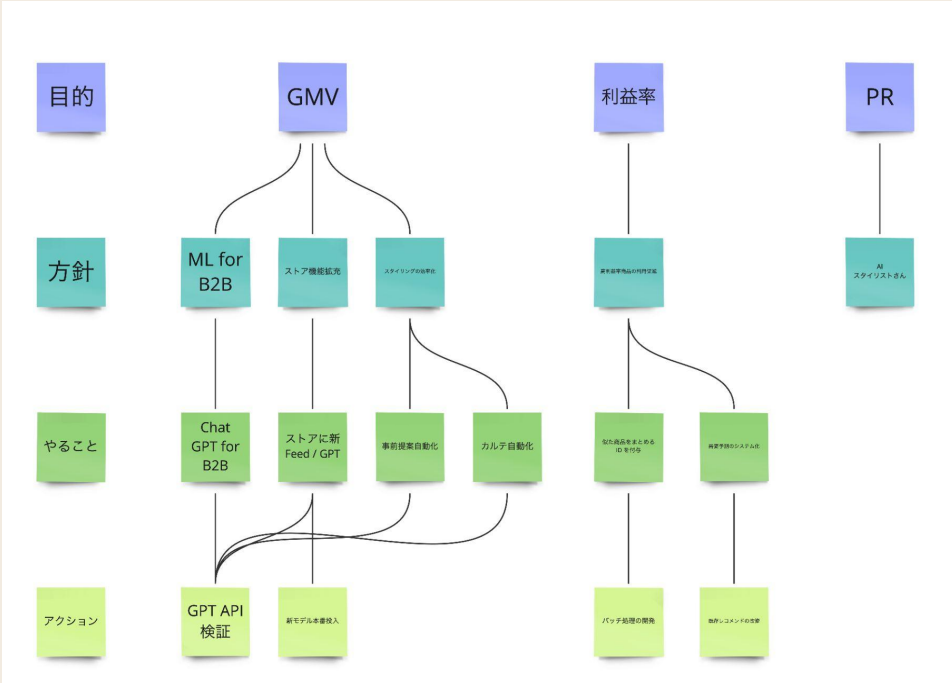

認証認可
CS / スタイリスト向け App
クライアント Web / App
CS / スタイリスト向け App
クライアント Web / App
DROBE
ブランドA
物流
商品管理
レコメンド
ML API群
共通バックエンド

機械学習の今後の方針

既に開発済みのモデルや機能を活用しつつ LLM と組み合わせる事で主要 KPI にインパクトを出し得る施策を実施予定

概要

- GPT をはじめとする LLM を利用した業務効率化を模索
  - 事前提案の自動化率向上
    - 現在 ~60% 程度を ~90% 程度にできないか検討
  - カルテのドラフト
  - など
- LLM による新規ユーザー獲得やストア売上への寄与
- B2B への売り込み
- スタイリング交換可能な商品に ID を振る技術を開発
  - スタイリング的に同じ意味をもつ商品であれば買取商品など利益率の高いものを選択するようにする



DROBEの考える未来

DROBE は製造と販売の両方を行う事で
「ヒトとモノの出会いをデザインする」



データによって
生成される商品



DROBE

AI とスタイリスト

市場からの
データ

Thank You